DocuPrint C3530
ESC/P エミュレーション設定ガイド

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

ご注意

① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
② 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
③ 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。

はじめに

このたびは富士ゼロックス製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書では、ESC/P エミュレーションについて記載しています。
製品の性能を十分に発揮させ、効果的にご使用いただくために、必要に応じて本書をお読みください。
本書の内容は、ご使用になる環境の基本的な知識や操作方法、および DocuPrint C3530 の基本操作を習得されていることを前提に説明しています。

富士ゼロックス株式会社

目　次

第 3 章　ESC/P モード関連資料

マニュアル体系について

ここでは、本機のマニュアルの種類と、その概要を説明します。

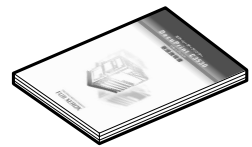
本体同梱マニュアル

本機には次のマニュアルが同梱されています。

セットアップガイド

本機の設置方法について説明しています。

取扱説明書

本機で印刷するまでの準備、操作方法、およびトラブルの対処方法などについて説明しています。

オプション品同梱マニュアル

別売りのオプション品に、必要に応じてマニュアルが同梱されています。マニュアルは同梱されている CD-ROM に格納されている場合もあります。

PostScript® ソフトウエアキット設置手順書 / 取扱説明書

設置手順書では、PostScript ソフトウエアキットの ROM の設置方法を説明しています。取扱説明書（PDF）では、PostScript Driver Library に入っているソフトウエアの説明やインストール方法、使用方法、および HP-GL/2 エミュレーションモードの設定方法などについて説明しています。

ART Ⅳ / エミュレーションキット設置手順書 / 設定ガイド

設置手順書では、ART Ⅳ / エミュレーションキットの ROM の設置方法について説明しています。設定ガイド（PDF）では、ART Ⅳ、ESC/P、HP-GL/2、201H の各エミュレーションモードの設定方法などについて説明しています。

参照

各エミュレーション設定ガイドは、本体に同梱されている CD-ROM 内に格納されています。

補足

PostScript ソフトウエアキットと ART Ⅳ / エミュレーションキットは、同時に装着できません。

マニュアル（HTML）

プリンタードライバーのインストール、プリンターの環境設定などを説明しています。同梱されている CentreWare の CD-ROM に入っています。

商品マニュアル

必要に応じて購入していただくマニュアル（リファレンスマニュアル（ART Ⅳ 対応）など）もあります。
これらのマニュアルでは、プリンター（プロッター）制御言語のコマンドやソフトウエアのインストール手順などを説明しています。

本書の読み方

前提知識

本書の内容は、お使いの OS（オペレーティングシステム）の環境の基本的な知識や操作方法を理解されていることを前提に説明しています。お使いの OS の基本的な知識や操作方法については、OS に付属の説明書をお読みください。

本書の構成

本書は、以下の構成になっています。

第 1 章　エミュレーションを使用するには

使用できるインターフェイスや、使用できるフォント、エミュレートするプリンターなどについて説明しています。

第 2 章　ESC/P モードの設定

ESC/P エミュレーションを使用するための、プリンターでの設定について説明しています。

第 3 章　ESC/P モード関連資料

倍率値や、各用紙サイズでの印字可能桁数などについて説明しています。

本書の表記

① 本文中の「コンピューター」は、パーソナルコンピューターやワークステーションの総称です。

② 本文中では、説明する内容によって、次のアイコンを使用しています。

注記 注意すべき事項を記述しています。必ずお読みください。

補足 補足事項を記述しています。

参照 参照先を記述しています。

③ 本文中では、次の記号を使用しています。

参照「　」：参照先は、本書内です。

参照『　』：参照先は、本書内ではなく、ほかの説明書です。

「　」：フォルダー、ファイル、アプリケーション、CD-ROM などの名称を表します。

[　]：クライアント上のメニュー、コマンド、ウィンドウやダイアログボックスとそれらに表示されるボタンやメニューなどの名称を表します。

〈　〉キー：キーボード上のキーを表しています。

〈　〉ボタン：操作パネル上のボタンを表しています。

【　】：操作パネルのディスプレイに表示されるメッセージ、メニューの選択肢や設定値を表します。

章

エミュレーションを使用するには

1.1 エミュレーションについて

DocuPrint C3530 で使用できるプリント言語の ESC/P エミュレーションについて説明します。
プリントデータはある規則（文法）に従ったデータになっています。DocuPrint C3530 では、この規則（文法）をプリント言語といいます。
DocuPrint C3530 が対応しているプリント言語は、ページ単位にイメージを作るページ記述言語と、ほかのプリンターでの印刷結果に近い結果を得ることができるエミュレーションに分類できます。なお、ほかのプリンターでの印刷結果に近い結果を得ることをエミュレートするといいます。

1.1.1 エミュレーションモード

DocuPrint C3530 が対応するページ記述言語以外のデータを印刷するときは、DocuPrint C3530 をエミュレーションモードにします。DocuPrint C3530 には、複数のエミュレーションモードがあります。その中の ESC/P エミュレーションモードと、エミュレートするプリンターの対応は、次のとおりです。

エミュレーションモード	エミュレートするプリンター
ESC/P エミュレーションモード（ESC/P モード ）	VP-1000

1.1.2 ホストインターフェイスとエミュレーション

ホストインターフェイスごとに、対応するプリント言語は異なります。プリント言語に対応しているホストインターフェイスは、次のとおりです。

- パラレルポート
- USB ポート
- LPD ポート
- NetWare ポート
- SMB ポート
- IPP ポート
- Port9100 ポート

1.1.3 プリント言語の切り替え

DocuPrint C3530 は、マルチエミュレーションに対応しています。このため、対応するプリント言語の切り替えができるようになっています。
対応するプリント言語を切り替える方法は、次のとおりです。

コマンド切り替え

対応するプリント言語を切り替えるコマンドを用意しています。DocuPrint C3530 は、コマンドを受け取ると、対応するプリント言語に切り替えます。

自動切り替え

ホストインターフェイスが受信したデータを分析し、プリント言語を自動的に特定します。そして、対応するプリント言語に切り替えます。

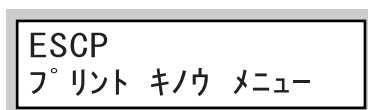
インターフェイス従属

操作パネルを使って、ホストインターフェイスごとにプリント言語を設定します。データを受信したホストインターフェイスに合わせて、対応するプリント言語を切り替えます。

1.1.4 ESC/P のモードメニュー画面

エミュレーションの ESC/P モード固有の項目を設定する画面です。ESC/P のモードメニュー画面を表示するには、〈メニュー〉ボタンを押し、「プリント言語の設定」で【ESCP】を選択してください。

```
ESCP
ﾌﾟﾘﾝﾄ ｷﾉｳ ﾒﾆｭｰ
```

参照

ESC/Pのモードメニュー項目については、「第2章　ESC/Pモードの設定」を参照してください。

1.2 フォントについて

ここでは、ESC/P エミュレーションから使用できるフォントについて説明します。

1.2.1 使用できるフォント

ESC/P エミュレーションでは、以下のフォントが使用できます。

アウトラインフォント

搭載されているアウトラインフォントは、次のとおりです。

和文

- 平成明朝体™ W3
- 平成角ゴシック体™ W5

欧文

- OCRB

1.2.2 ユーザー定義文字（外字）

DocuPrint C3530 では、ユーザー定義文字（外字）を使用できます。ユーザー定義文字は、メモリーにしか格納できません。このため、電源を切ると消去されます。ただし、内蔵増設ハードディスク装置を装着すると、ユーザー定義文字はハードディスクに格納されるため、電源を切っても保持されます。内蔵増設ハードディスク装置に登録できるユーザー定義文字の容量は、メモリー格納時と同じ容量です。

ユーザー定義文字を格納するメモリーの容量は、ほかのユーザー定義データの容量と合わせた値を、操作パネルから設定できます。この値は、電源を切っても保持されます。

ユーザー定義文字は、ビットマップフォントとして登録されます。ユーザー定義文字は、各プリント言語の間で共有されません。

1.2.3　フォントキャッシュ

高速印刷を実現するために、ある程度の大きさまでのアウトラインフォントについては、フォントキャッシュを実行します。アウトラインフォントを印字するときには、一度、ビットマップの形式に変換されます。この処理時間をできるだけ短縮するために、処理後のビットマップ形式のデータを、メモリーに保存しておきます。これをフォントキャッシュといいます。
保存されたビットマップ形式のデータは、電源を切ったり、システムリセットをしたりすると、消えます。

1.3 排出機能について

排出機能について説明します。排出機能には、次の 2 種類があります。

1.3.1 残ったデータを強制排出する場合

ESC/P エミュレーションモードでは、1 ページ分のデータがすべてそろうまでデータは排出されません。パラレルインターフェイスの場合、データの最後がページの途中で終了してしまうと、「自動排出時間」で設定されている時間が経過するまで次のデータ待ちになり、ディスプレイには【データマチデス】が表示されます。
強制排出は、このようなときに自動排出時間を待たないで、プリンター内のデータを強制的に印刷する操作です。
操作手順は次のとおりです。

補足
ディスプレイに【データマチデス】が表示されているとき、次のジョブを送信すると正常に印刷されない場合があります。
次のジョブは、強制排出後、または自動排出時間が経過してから送信してください。

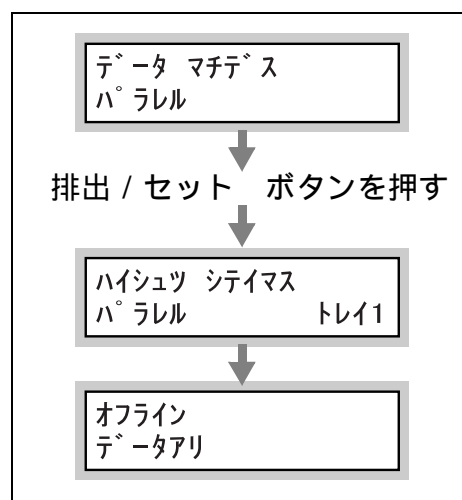
参照
自動排出時間については、『DocuPrint C3530 取扱説明書』を参照してください。

操作手順

1 **右記のディスプレイ状態で〈排出 / セット〉ボタンを押します。**

印刷が開始されます。

印刷が終了すると、【プリントデキマス】の表示になります。

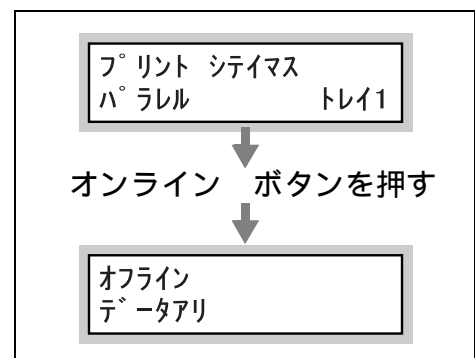
注記
- 共通メニュー項目の「プリントモード指定」が【ジドウ】の場合、【データマチデス】と表示されないため、強制排出できません。

1.3.2 プリンター内のすべてのジョブを排出する場合

**プリンターに受信されているすべてのジョブを実行して印刷します。
この操作によって、データの受信を中断し、バッファを空の状態にできます。次に手順を説明します。**

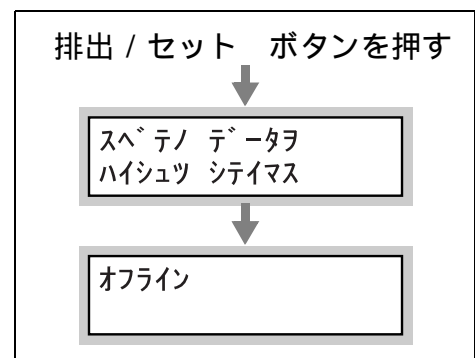
参照
プリンター内のすべてのジョブを消去する方法もあります。消去する方法については、『DocuPrint C3530 取扱説明書』を参照してください。

操作手順

1 **右記のディスプレイ状態で〈オンライン〉ボタンを押します。**

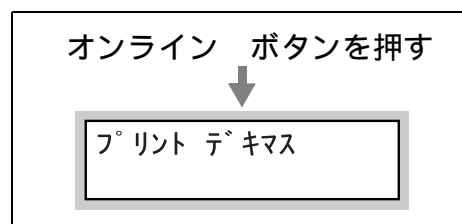
補足
〈オンライン〉ボタンを押すと、プリンターはデータを受信できない状態になります。

2 **〈排出 / セット〉ボタンを押します。**
印刷が開始されます。

すべてのジョブを実行して印刷すると、【オフライン】の表示になります。

補足
パラレルインターフェイスの場合、手順 ***1*** の〈オンライン〉ボタンを押すタイミングによって、データ受信がジョブの途中になることがあります。
この場合、それ以降のデータは〈排出 / セット〉ボタンを押したあと、新しいジョブとして認識され、手順 ***3*** のオフライン解除後、新しいジョブとして処理されます。

3 〈オンライン〉ボタンを押します。

【プリントデキマス】の表示になります。

補足

【プリントデキマス】が表示されたあと、新しいジョブとして処理されるデータは、共通メニューの「プリントモード指定」で【ジドウ】が設定されているとき、正常に印刷されない場合があります。

1.4 その他の印刷機能

ESC/Pエミュレーションモードで使用できるいくつかのDocuPrint C3530の印刷機能について説明します。

1.4.1 Nアップ

Nアップは、複数ページを縮小して、1枚の用紙に印刷する機能です。
Nアップは、ESC/Pモードのエミュレーションモードで利用できます。ESC/Pモードでは、2アップを利用できます。

1.4.2 フォーム合成

ESC/Pモードでは、あらかじめフォームをプリンターに登録しておき、プリントデータに合成して印刷できます。
操作パネルから、合成するフォームを指定できます。

1.4.3 バーコード

ESC/P モードでは、バーコードを利用できます。利用できるバーコード規格は、次のとおりです。

- JANコード
- CODE39
- CODABAR
- Industrial 2 of 5
- Matrix 2 of 5
- Interleaved 2 of 5

1.4.4 フォームについて

DocuPrint C3530では、ESC/Pを使用して定形のフォームを登録できます。フォームは、64ファイルまで登録できます。

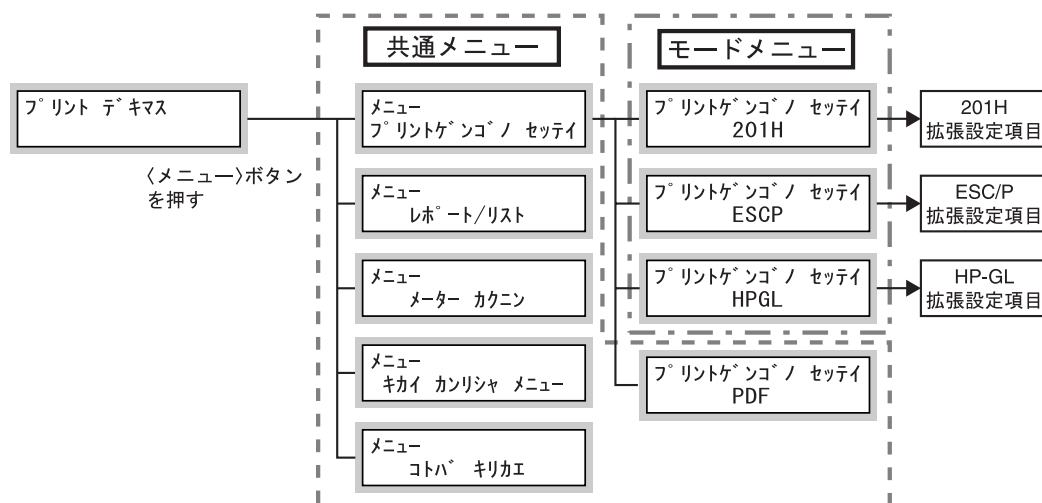
ESC/P モードの設定

2章

2.1 モードメニューについて

メニューの種類およびエミュレーションモードメニューの階層について説明します。

2.1.1　DocuPrint C3530 のメニュー

メニューには、エミュレーション関連を設定する「モードメニュー」とプリンターのそのほかの設定を行う「共通メニュー」があります。

本キットを装着すると、「共通メニュー」で以下の項目が設定できます。

- **ポートの起動（パラレル /USB/LPD/NetWare/SMB/IPP/Port9100）**
  ESC/P エミュレーションを使用するポートを起動します。
- **プリントモードの指定（パラレル /USB/LPD/NetWare/SMB/IPP/Port9100（初期値：【ジドウ】））**
  ポートのプリントモード指定を、ESC/P エミュレーションが使用できるように設定します。プリントモードとして【ESC/P】や、【HexDump】を指定できます。
- **ESC/P フォーム削除**

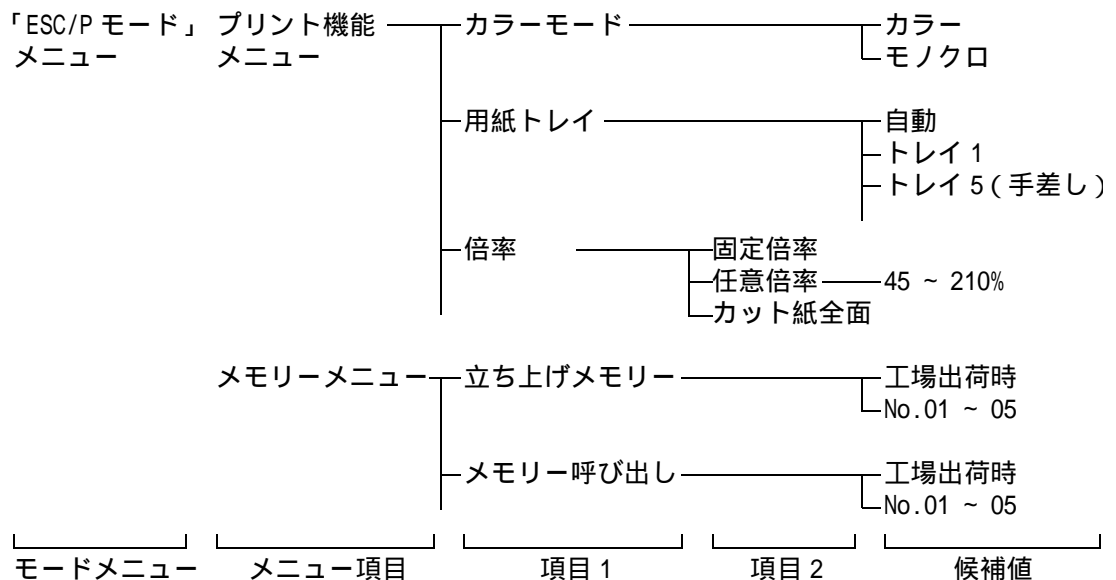
参照
共通メニューの設定項目については、『DocuPrint C3530 取扱説明書』を参照してください。

2.1.2　モードメニューについて

ESC/P モードメニューは、ESC/P エミュレーションの固有な設定をするためのメニューです。
モードメニューの設定内容を印刷中に変更できます。この場合、変更された設定は、次のジョブから反映されます。
モードメニューは、次のような階層で構成されています。

- **モードメニュー > メニュー項目 > 項目 > 候補値**

補足

項目のないメニュー項目もあります。
項目は「項目 1」「項目 2」「項目 3」に分けられる場合があります。
(以降、とくに断らないかぎり「項目」と呼びます。)

上記の図は、ESC/P モードメニューの階層の一部を表したものです。

参照

モードメニューで設定できる項目および操作は、「2.2　ESC/P モードメニューの設定」を参照してください。

2.2 ESC/P モードメニューの設定

モードメニューで設定できる項目と、その操作方法について説明します。

2.2.1 ESC/P 設定項目一覧

モードメニューで設定できる項目について説明します。

プリント機能メニュー

用紙トレイ

印刷に使用する用紙トレイを設定します。
候補値は次のとおりです。
【ジドウ】（初期値）
「用紙サイズ」で設定した用紙がセットされている用紙トレイを探し出し、そこから自動給紙します。
【トレイ 1】
【トレイ 2】
【トレイ 3】
【トレイ 4】
【トレイ 5（テザシ）】

注記

- 【トレイ 1】～【トレイ 4】を選択した場合、その用紙トレイにセットされている用紙の大きさが用紙サイズとなるため、「用紙サイズ」の設定はできません。
- 【トレイ 2】～【トレイ 4】は、トレイ 2 ～ 4 を装着している場合に表示されます。

補足

- 【ジドウ】を選択した場合、同じサイズの用紙が同じ用紙方向で複数のトレイにセットされているときは、トレイ 1→トレイ 2（オプション）→トレイ 3（オプション）→トレイ 4（オプション）の順に給紙されます。また、同じサイズの用紙が異なる向きで複数のトレイにセットされているときは、横にセットされている用紙が優先されます。
- トレイ 2、3、4 はオプションです。

用紙サイズ

印刷する用紙のサイズを設定します。「用紙トレイ」の設定が【ジドウ】、または【トレイ5（テザシ）】の場合に設定できます。また、設定できる用紙はカット紙だけです。
候補値は次のとおりです。
【A4】（初期値）
【A3】【A5】【B4】【B5】
【ハガキ】（用紙トレイが【トレイ 5（テザシ）】の場合だけ）
【11 × 17】（タブロイド）
【8.5 × 14】（リーガル）
【8.5 × 13】（フォリオ）
【8.5 × 11】（レター）
【＊＊】（不明、表示だけ）

注記

「用紙トレイ」を【トレイ 1】～【トレイ 4】のどれかに設定しているときには、「用紙サイズ」は設定できません。設定しているトレイにセットされている用紙サイズが表示されます。

補足

- 「倍率」で【コテイバイリツ】または【カトシゼンメン】が設定されている場合、「原稿サイズ」と「用紙サイズ」の組み合わせで倍率が自動的に設定されます。
  また、2 アップモードが設定されている場合は、「原稿サイズ」と「用紙サイズ」の 1/2 の組み合わせで倍率が自動設定されます。
- 次のようなとき、候補値として【＊＊】が表示されます。
  - 「用紙トレイ」で【トレイ 1】～【トレイ 4】のどれかを選択し、そのトレイに用紙カセットが装着されていないとき
  - 「用紙トレイ」で【トレイ 1】～【トレイ 4】のどれかを選択し、そのトレイに故障が発生したとき

原稿サイズ

クライアントで作成された原稿のサイズと向きを設定します。
候補値は次のとおりです。
【ヨウシタテ】（初期値）
「用紙サイズ」で指定したサイズと同じサイズになります。
【ヨウシヨコ】
【A4 タテ】【A4 ヨコ】【A3 タテ】【A3 ヨコ】【A5 タテ】【A5 ヨコ】【B4 タテ】【B4 ヨコ】
【B5 タテ】【B5 ヨコ】【ハガキタテ】【ハガキヨコ】
【11 × 17 タテ】【11 × 17 ヨコ】（タブロイド）
【8.5 × 14 タテ】【8.5 × 14 ヨコ】（リーガル）
【8.5 × 13 タテ】【8.5 × 13 ヨコ】（フォリオ）
【8.5 × 11 タテ】【8.5 × 11 ヨコ】（レター）
【R15 × 12 ヨコ】（連続紙 15 × 12　印字保証桁　136 桁 /72 行）
【R15 × 11 ヨコ】（連続紙 15 × 11　印字保証桁　136 桁 /66 行）
【R10 × 12 タテ】（連続紙 10 × 12　印字保証桁　80 桁 /72 行）
【R10 × 11 タテ】（連続紙 10 × 11　印字保証桁　80 桁 /66 行）

補足

- 「原稿サイズ」で連続紙を選択した場合、「用紙位置」の設定はできません。
- 「倍率」で【コテイバイリツ】または【カトシゼンメン】が設定されている場合、「原稿サイズ」と「用紙サイズ」の組み合わせで倍率が自動設定されます。
  また、2 アップモードが設定されている場合は、「原稿サイズ」と「用紙サイズ」の 1/2 の組み合わせで倍率が自動設定されます。
- ここで設定する方向は「原稿の向き」です。トレイ内の用紙のセットの方向には影響しません。

カラーモード

カラーモードを設定します。
【カラー】または【モノクロ】から選択します。初期値は【カラー】です。

部数　* 補足 (1)

印刷する部数を設定します。
設定できる範囲は、1（初期値）～ 250 部です。

注記

クライアントからプリント部数の指定があった場合、その値が反映されて印刷されます。印刷後、操作パネルの設定もその値に書き換えられます。ただし、NetWare、LPD ポートから指定された部数は、印刷後、操作パネルの設定を書き換えることはありません。

倍率　* 補足 (1)

■固定倍率（初期値）

設定されている「原稿サイズ」と「用紙サイズ」から倍率が自動算出され、原稿サイズの印字エリアが用紙サイズの印字エリアに収まるように印字されます。このため、原稿サイズと用紙サイズが同じならば 100%（等倍）印字となります。また、2 アップが設定されている場合には､2 枚分の原稿サイズが 1 枚の用紙サイズの印字エリアに収まるように印字されます。

■任意倍率

任意の倍率値を設定します。縦および横について、それぞれ独立して 45 ～ 210% の間で 1% 単位で設定できます。初期値は 100% です。

■カット紙全面

カット紙全面領域が印字エリアに印字されます。
カット紙全面とは、設定されている「原稿サイズ」と「用紙サイズ」から自動算出される倍率のことで、設定されている原稿サイズの物理的な紙の大きさが用紙サイズの印字エリアに収まるよう印字されます。

補足

「原稿サイズ」で連続紙が設定されている場合、【コテイバイリツ】または【カットシゼンメン】は同じ印字結果になります。

両面

両面印刷を設定します。
候補値は次のとおりです。
【シナイ】（初期値）
両面印刷を行いません。
【サユウビラキ】
左右開きになるように印刷します。
【ジョウゲビラキ】
上下開きになるように印刷します。

補足

- 【サユウビラキ】と【ジョウゲビラキ】は、両面ユニット装着機の場合に設定できます。
- 「用紙サイズ」で【ハガキ】が選択されている場合は、【サユウビラキ】と【ジョウゲビラキ】は選択できません。

2 アップ

2 アップ印字をするか、1 ページごとに印字するかを設定します。
2 アップとは、2 ページ分のデータを 1 ページに印字する機能です。用紙方向によって上下または左右のいずれかに印字されます。
候補値は次のとおりです。
【シナイ】（初期値）
2 アップ印字を行いません。
【ジュンホウコウ】
2 アップ印字を行います。最初に受信したページを用紙の左側、または上側に印字します。
【ギャクホウコウ】
2 アップ印字を行います。最初に受信したページを用紙の右側、または下側に印字します。

注記
「原稿サイズ」で横向きを指定している場合、【ジュンホウコウ】と【ギャクホウコウ】のどちらを設定しても同じ結果となります。

排出先

印刷した用紙の排出先トレイを設定します。
【センタートレイ】（初期値）
【サイドトレイ】
【フィニッシャートレイ】

補足
- 【サイドトレイ】は、オプションのサイドトレイが装着されている場合に設定できます。
- 【フィニッシャートレイ】は、オプションのフィニッシャーが装着されている場合に設定できます。

ホチキス

フィニッシャーに排出された文書をホチキス留めするかどうかを設定します。ホチキス留めをする場合は、ホチキスの位置を設定します。
【シナイ】（初期値）
【ヒダリウエ 1カショ】【ミギウエ 1カショ】【ヒダリシタ 1カショ】
【ミギシタ 1カショ】【ウエ 2カショ】【シタ 2カショ】【ヒダリ 2カショ】
【ミギ 2カショ】

補足
- この項目は、オプションのフィニッシャーが装着されている場合に設定できます。
- 「排出先」で【センタートレイ】、【サイドトレイ】が選択されている状態でホチキス留めをするように設定すると、「排出先」が【フィニッシャートレイ】に変更されます。

手差し確認待ち

トレイ 5（手差しトレイ）から給紙する印刷指示をしたあと、本体側の操作（〈排出 / セット〉ボタンを押す）によって印刷を開始します。初期値は【シナイ】です。

フォント

■カナ / 漢字書体

2 バイト系文字（漢字）の書体を、【ミンチョウ】（初期値）、【ゴシック】のどちらかに設定します。なお、2 バイト系半角文字もこの書体が適用されます。

■英数字書体

1 バイト系文字（ANK）の書体を、【ローマン】（初期値）、【サンセリフ】のどちらかに設定します。

補足

本設定は、初期値を選択する機能のため、拡張コマンドが送られてきた場合には反映されません。

参照

フォントについては「1.2　フォントについて」を参照してください。

用紙位置

「原稿サイズ」でカット紙が選択されている場合の、用紙位置およびシートフィーダー設定の有無を設定します。
候補値は次のとおりです。
【CSF ナシ】（初期値）
カットシートフィーダー設定をなしに設定します。
【CSF アリ】
カットシートフィーダー設定をありに設定します。

補足

「原稿サイズ」で連続紙を選択した場合、「用紙位置」の設定はできません。

プリント位置補正　* 補足 (1)

データをプリントする位置を縦または横方向に移動し、余白の位置を変える機能です。

■上下方向

-250 ～ 250㎜ の範囲で、1㎜ 刻みに設定できます。初期値は【0㎜】です。

■左右方向

-250 ～ 250㎜ の範囲で、1㎜ 刻みに設定できます。初期値は【0㎜】です。

補足

印字エリアを超えるデータは、位置補正をしても印字されません。
また、位置補正により印字エリアを超えたデータは、印字されません。

罫線

2 バイト系罫線の印字方法を設定します。候補値は次のとおりです。
【イメージ】（初期値）
2 バイト系罫線をイメージで印刷します。
罫線とイメージデータのずれがなくなります。
【フォント】
2 バイト系罫線をプリンター内蔵のフォントで印刷します。
選択した書体と統一した罫線が印字されます。

印字制御

■漢字コード表

使用する漢字コード表を設定します。
【エプソン】（初期値）
セイコーエプソン株式会社の VP-1000 のコード体系に設定します。
【トウシバ】
株式会社東芝の J-3100 のコード体系に設定します。

■白紙節約

改ページだけのデータのように、プリントするデータがまったくない場合に、白紙を排出するかしないかを設定します。
工場出荷時は、白紙を排出しないように設定されています。

参照

- 【シナイ】に設定した場合、外字で作成されたスペースや、白だけのイメージデータのときは白紙が排出されます。
- 【スル】に設定した場合、2 アップ印刷または両面印刷の指示がされている場合、白紙になるページはスキップして処理されます。

■印字桁範囲

右マージンの位置を拡張することができます。
候補値は次のとおりです。
【ヒョウジュン】（初期値）
右マージン位置を 10cpi で 136 桁位置に設定します。
【ハンイ　カクチョウ】
印字倍率の設定により、10cpi で 136 桁位置の右側に余白がある場合に右マージン位置を拡張し、その領域にも印字します。

補足

- 印字桁範囲を【ハンイ　カクチョウ】から【ヒョウジュン】に設定変更した場合は、左右マージン値が初期化されます。
- コマンドで右マージン位置が設定された場合は、その位置が右端となります。

■イメージエンハンス

イメージエンハンスを行うか行わないかを設定します。
イメージエンハンスとは、白黒の境めを滑らかにしてギザギザを減らし、疑似的に解像度を高める機能です。
候補値は次のとおりです。
【スル】（初期値）
イメージエンハンス機能を使用して印刷します。
【シナイ】
イメージエンハンス機能を使用しないで印刷します。

ESCP スイッチ

注記
「文字品位」、「縮小文字」、「文字コード表」、「ページ長」および「1 インチミシン目スキップ」の各設定は、初期値を選択する機能のため、拡張コマンドが送られてきた場合には反映されません。

■文字品位

文字の印字品質モードを高品位（初期値）かドラフトに設定します。

補足
- 設定状態の変更で、実際の印字は変化しません。
- 本設定は、文字品位選択コマンドに影響します。
  文字品位選択コマンドについては、商品マニュアルの『リファレンスマニュアル（ESC/P 対応)』を参照してください。

■縮小文字

1 バイト系の英数字を印字する場合、文字を縮小して印字することができます。縮小するか等倍で印字するかを設定します。
【シナイ】（初期値）
英数字を等倍で印字します。
【スル】
英数字を縮小して印字します。

■文字コード表

1 バイト系の英数字を印字する場合のコード表の種類を設定します。国内版アプリケーションをご使用の場合はカタカナ（初期値）に、海外版アプリケーションをご使用の場合は拡張グラフィックスに設定してください。

■ページ長

1 ページの長さ（印字エリア）を 11 インチ（初期値）か 12 インチに設定します。

■1 インチミシン目スキップ

ページとページの間を 1 インチ空けるか、空けないかを設定します。
【シナイ】（初期値）
ページとページの間を空けません。
【スル】
ページとページの間を 1 インチ空けます。1 インチ空けるように設定すると、連続紙使用時のミシン目スキップのように、カット紙の場合でもページの間隔を 1 インチ空けて印字することができます。

注記
「用紙位置」でカットシートフィーダーが「なし」に設定されている場合に実行されます。

■給紙位置

印字開始位置を、用紙の上端から 8.5mm（初期値）か 22mm に設定します。

■CR の機能

CR コマンド受信時の動作を設定します。
【フッキ】（初期値）
印字復帰だけを行います。
【フッキ / カイギョウ】
印字復帰し、直後に改行を行います。

拡張子指定

指定した拡張子を有効にするかどうかを設定します。有効にすると、テキストコードで制御できるようになります。初期値は無効です。

補足

拡張コマンドは、先頭に拡張子、次にコマンド判別データ、そして必要であればパラメーターデータが続くという形式になっています。拡張子とは、拡張コマンドの先頭 2 バイト（16 進数で 1BH である ESC とそれに続く；(セミコロン＝ 3BH)）のことです。

拡張子文字

テキストコードで制御できるようにしたい場合は、拡張コマンドの拡張子（先頭 2 バイト）を指定します。有効コードは 0x21 ～ 0x7d です。初期値は &% です。

補足

拡張コマンドは、先頭に拡張子、次にコマンド判別データ、そして必要であればパラメーターデータが続くという形式になっています。拡張子とは、拡張コマンドの先頭 2 バイト（16 進数で 1BH である ESC とそれに続く；(セミコロン＝ 3BH)）のことです。

フォーム合成

登録されているフォーム名（No.01 ～ 64）を選択することによって、常にフォーム合成を行います。初期値は、【シナイ】です。

注記

- この項目は、初期値を選択する機能のため、拡張コマンドが送られてきた場合には反映されません。
- フォームを選択したあと、フォームが削除された場合でも、そのフォーム名が表示されます。上下キーでフォーム選択を行なったあとは、表示されません。この場合は【シナイ】を選択していることになります。
- フォームが登録されていない状態でフォーム合成を選択した場合は、【フォームトウロク ハ アリマセン】というメッセージが表示されます。

メモリーメニュー

NV メモリー（No.01 ～ 05）に設定内容を登録し、必要に応じて呼び出すことができます。

立ち上げメモリー

立ち上げメモリーとは、あらかじめ「メモリ登録」で登録しておいた NV メモリー（No.01 ～ 05）を電源投入時やシステムリセット時などに読み出すことです。
ここでは、読み出す NV メモリーの No. を設定します。
初期値は【コウジョウ シュッカジ】で、工場出荷時の設定内容を読み出して立ち上げます。

メモリー呼び出し

あらかじめ登録されている設定内容を呼び出す機能です。
呼び出すメモリーの No. を設定します。
初期値は【コウジョウ シュッカジ】で、工場出荷時の設定内容を呼び出します。

メモリー登録

メモリーには、工場出荷時の設定内容を記憶している ROM と、ユーザーが設定内容を保存することができる NV メモリー（No.01 ～ No.05）があります。
メモリー登録では、NV メモリー（No.01 ～ No.05）にあらかじめ設定したモードメニューの各種設定内容をひとまとめにして登録します。
登録しておくと、モードメニューの設定内容を簡単に呼び出したり、電源投入時に、毎回同じ設定を繰り返す必要がなくなります。
登録した設定内容は、NV メモリーの初期化、またはメモリー削除を行うまで保持されます。

メモリー削除

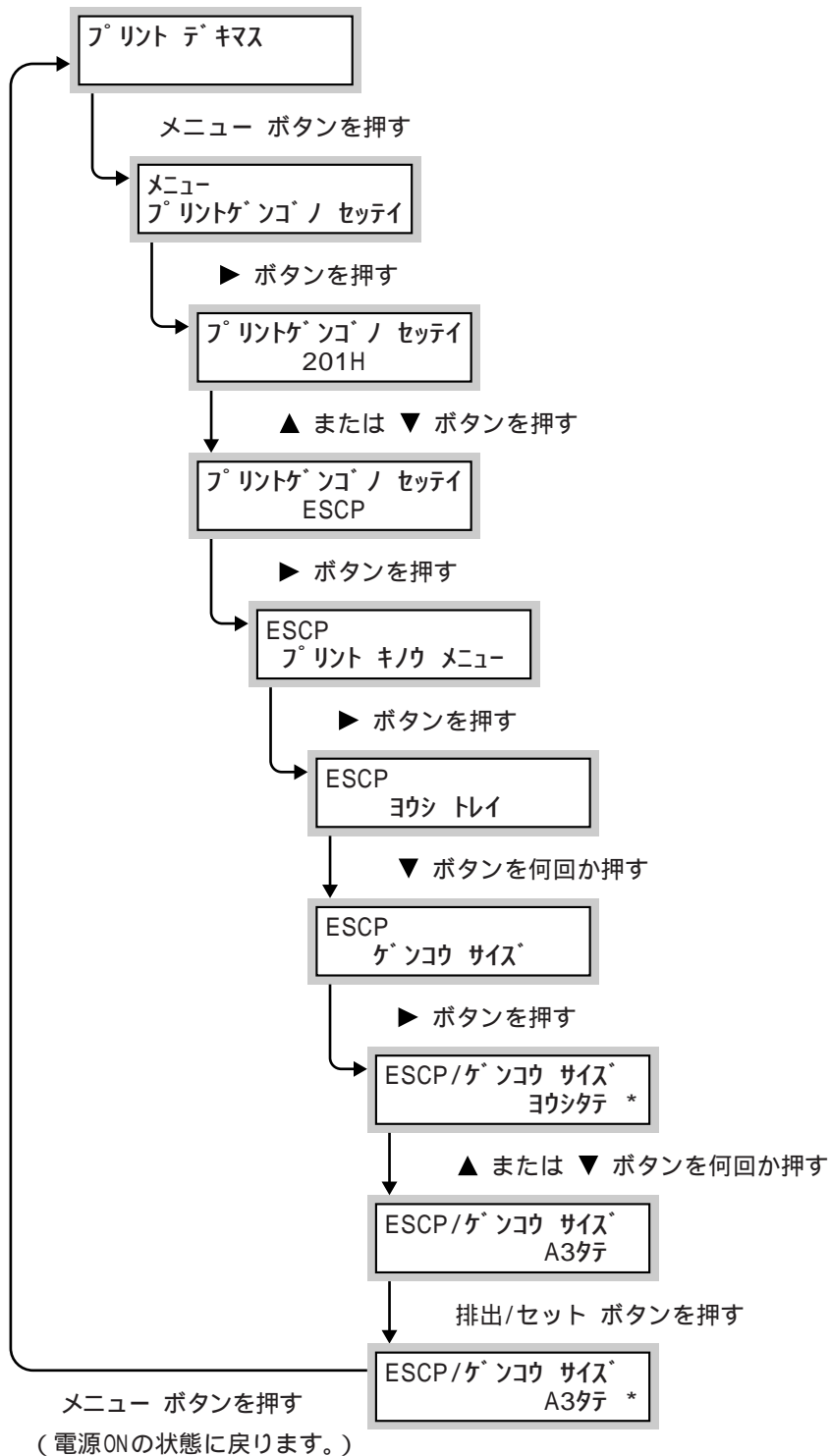
NV メモリーに登録した設定内容を削除します。
ここでは、削除するメモリーの No. を設定します。

補足

- メモリーに設定内容が登録されていない場合、【No.01】～【No.05】は表示されません。
- 登録中、クライアントからのコマンドによって設定値が異なってしまうことがあるため、登録は〈オンライン〉ボタンを押してオフライン状態に移行してから行うことをお勧めします。

*** 補足 (1)　〈▼〉または〈▲〉ボタンで候補値を変更するときに、ボタンを押し続けると、連続的に表示を変えることができます。また、〈▼〉ボタンと〈▲〉ボタンを同時に押すと、初期値が表示されます。**

2.2.2 ESC/P モードメニューの設定方法

モードメニューの設定方法について、ESC/P モードの原稿サイズを A3 縦サイズに設定する場合を例に説明します。

2.3 ESC/P モードのリストについて

ESC/P モードのリストについて説明します。

補足
リストの印刷結果は、DocuPrint C3530（両面機能付き）を例に記載しています。

2.3.1 ESC/P モードのリスト

- **ESC/P 設定リスト**
  ESC/P モードでの設定値を確認できます。

DocuPrint C3530
ESC/P設定リスト

日時 : 2002/06/19 04:56

書式設定

原稿サイズ	用紙
用紙トレイ	トレイ1
用紙位置	左(CSFなし)
用紙向き	たて
罫線	イメージ
2アップモード	しない
位置補正	
上下方向	しない
左右方向	しない
カラーモード	カラー

フォント

漢字書体	明朝
英数字書体	ローマン

倍率選択情報

倍率モード	固定倍率

オプション設定

排出先	センタートレイ
両面	しない

拡張コマンド

拡張子指定	無効

印字制御

トレイ5(手差し)の給紙確認待ち	しない
印字桁範囲	標準
白紙排出	しない
漢字コード表	エプソン
イメージエンハンス	する
プリント部数	1部

ESC/Pスイッチ

文字品位	高品位
縮小文字	しない
文字コード表	カタカナ
ページ長	11インチ
1インチミシン目スキップ	しない
給紙位置	8.5mm
CRの機能	復帰

フォーム

フォーム合成	しない

メモリー登録一覧

工場出荷時の設定	*
No.1	未登録
No.2	未登録
No.3	未登録
No.4	未登録
No.5	未登録

- **ESC/P ユーザー定義リスト**
  ユーザー定義リストでは、登録したフォーム、ロゴ、ユーザー定義領域の使用状況などを確認できます。

DocuPrint C3530
ART IV,PR201H,ESC/Pユーザー定義リスト

日時 : 2002/06/19 04:57

ART IVフォーム一覧

登録番号	登録フォーム名	バイト数	
No.1	"fm1 "	39	*
No.2	"fm2 "	39	

PR201Hフォーム一覧

登録番号	登録フォーム名	バイト数	
No.1	"fm1 "	39	*
No.2	"fm2 "	39	

ESC/Pフォーム一覧

登録番号	登録フォーム名	バイト数
No.1	"form0001"	1474008

ロゴ一覧

登録番号	登録ロゴ名	バイト数
No.1	"12344556"	402
No.2	"loggahgl"	1084829
No.3	"ｶﾅｶﾅｶﾅｶﾅﾅﾅ"	402

ART IVユーザー定義領域使用状況

総バイト数	53248
空きバイト数	53248
使用バイト数	
ART IV外字データ	0
ART IV線タイプデータ	0
ART IVグレーパターンデータ	0
ART IV描画パターンデータ	0
ART IVコマンドマクロデータ	0

ユーザー定義メモリー情報
フォーム、ロゴ登録メモリーサイズ　ハードディスク使用

補足

ほかのレポート / リストについては、『DocuPrint C3530 取扱説明書』を参照してください。

2.3.2 プリント方法

操作パネルで、【レポート / リスト】の【ESC/P セッテイリスト】または【ユーザーテイギリスト】を選択し、印刷します。

参照

レポート / リストの印刷方法については、『DocuPrint C3530 取扱説明書』を参照してください。

3
章

ESC/P モード関連資料

3.1 倍率値一覧表

固定倍率値

原稿サイズ	用紙サイズ	A3	A4	A5	B4	B5	11×17	8.5×14	8.5×13	8.5×11	ハガキ
A3	長辺	100	70	49	86	60	103	84	78	66	100
	短辺	100	70	48	86	60	94	72	72	72	100
A4	長辺	143	100	70	123	86	147	120	112	94	48
	短辺	143	100	69	123	86	135	103	103	103	45
A5	長辺	204	143	100	177	123	210	172	160	135	69
	短辺	207	145	100	178	124	195	149	149	149	65
B4	長辺	116	81	57	100	70	119	98	90	76	100
	短辺	116	81	56	100	70	109	83	83	83	100
B5	長辺	164	116	81	143	100	171	140	130	109	56
	短辺	164	116	81	143	100	156	120	120	120	53
11×17	長辺	97	68	48	84	59	100	82	76	64	100
	短辺	106	74	51	92	64	100	77	77	77	100
8.5×14	長辺	119	83	58	102	72	122	100	93	78	100
	短辺	139	97	67	120	84	131	100	100	100	100
8.5×13	長辺	128	90	63	111	77	132	108	100	84	100
	短辺	139	97	67	120	84	131	100	100	100	100
8.5×11	長辺	152	106	74	131	92	156	128	119	100	100
	短辺	139	97	67	120	84	131	100	100	100	100
ハガキ	長辺	100	100	145	100	178	100	100	100	100	100
	短辺	100	100	153	100	190	100	100	100	100	100
15×1	長辺	119	83	58	103	72	122	100	93	78	100
	短辺	103	72	50	89	62	97	74	74	74	100
15×2	長辺	119	83	58	103	72	122	100	93	78	100
	短辺	95	66	46	81	57	89	68	68	68	100
10×11	長辺	147	103	72	127	89	151	124	115	97	50
	短辺	142	99	68	122	85	133	102	102	102	45
10×12	長辺	135	95	66	117	81	139	114	105	89	46
	短辺	142	99	68	122	85	133	102	102	102	45

単位：[%]

補足

長辺または短辺の倍率値が 45 ～ 210% の範囲外の場合には、長辺と短辺の両方の倍率値は 100% となります。

固定倍率値（2 アップ指定時）

原稿サイズ	用紙サイズ	A3/2	A4/2	A5/2	B4/2	B5/2	11×17/2	8.5×14/2	8.5×13/2	8.5×11/2	ハガキ/2
A3	長辺	70	49	100	60	100	66	50	50	50	100
	短辺	70	48	100	60	100	72	59	54	45	100
A4	長辺	100	70	48	86	60	94	72	72	72	100
	短辺	100	69	48	86	59	103	84	78	65	100
A5	長辺	143	100	69	123	86	135	103	103	103	45
	短辺	145	100	69	124	86	149	121	112	94	47
B4	長辺	81	57	100	70	49	76	58	58	58	100
	短辺	81	56	100	70	48	83	68	63	53	100
B5	長辺	116	81	56	100	70	109	83	83	83	100
	短辺	116	80	55	100	69	120	98	90	76	100
11×17	長辺	68	48	100	59	100	64	49	49	49	100
	短辺	74	51	100	64	100	77	62	58	48	100
8.5×14	長辺	83	58	100	72	50	78	60	60	60	100
	短辺	97	67	100	84	57	100	82	75	63	100
8.5×13	長辺	90	63	100	77	54	84	64	64	64	100
	短辺	97	67	100	84	57	100	82	75	63	100
8.5×11	長辺	106	74	51	92	64	100	77	77	77	100
	短辺	97	67	46	84	57	100	82	75	63	100
ハガキ	長辺	100	145	100	178	124	100	149	149	149	65
	短辺	100	153	105	190	131	100	185	172	144	71
15×11	長辺	83	58	100	72	100	78	60	60	60	100
	短辺	72	50	100	62	100	74	60	56	47	100
15×12	長辺	83	58	100	72	100	78	60	60	100	100
	短辺	66	46	100	57	100	68	55	51	100	100
10×11	長辺	103	72	50	89	62	97	74	74	74	100
	短辺	99	68	47	85	59	102	83	77	64	100
10×12	長辺	95	66	46	81	57	89	68	68	68	100
	短辺	99	68	47	85	59	102	83	77	64	100

単位：[%]

補足

長辺または短辺の倍率値が 45 ～ 210% の範囲外の場合には、長辺と短辺の両方の倍率値は 100% となります。

カット紙全面倍率値

原稿サイズ	用紙サイズ	A3	A4	A5	B4	B5	11×17	8.5×14	8.5×13	8.5×11	ハガキ
A3	長辺	98	69	48	85	59	101	83	77	64	100
	短辺	97	68	47	84	58	91	70	70	70	100
A4	長辺	138	97	68	120	84	142	117	108	91	100
	短辺	137	96	66	118	82	129	99	99	99	100
A5	長辺	196	137	96	169	118	201	165	153	129	66
	短辺	195	136	94	168	117	183	140	140	140	62
B4	長辺	113	79	55	98	68	116	95	88	74	100
	短辺	112	78	54	97	67	105	81	81	81	100
B5	長辺	160	112	78	138	97	165	135	125	105	54
	短辺	158	110	76	136	95	149	114	114	114	50
11×17	長辺	95	67	47	82	57	98	80	74	63	100
	短辺	103	72	50	89	62	97	74	74	74	100
8.5×14	長辺	116	81	57	100	70	119	98	90	76	100
	短辺	133	93	64	115	80	125	96	96	96	100
8.5×13	長辺	125	87	61	108	75	128	105	97	82	100
	短辺	133	93	64	115	80	125	96	96	96	100
8.5×11	長辺	147	103	72	127	89	151	124	115	97	100
	短辺	133	93	64	115	80	125	96	96	96	100
ハガキ	長辺	100	195	136	100	168	100	100	100	183	94
	短辺	100	201	139	100	173	100	100	100	207	91
15×11	長辺	135	95	66	117	81	139	105	114	89	46
	短辺	142	99	68	122	85	133	102	102	102	45
15×12	長辺	135	95	66	117	81	139	105	114	89	46
	短辺	142	99	68	122	85	133	102	102	102	45
10×11	長辺	147	103	72	127	89	151	115	124	97	50
	短辺	142	99	68	122	85	133	102	102	102	45
10×12	長辺	147	103	72	127	89	151	124	115	97	50
	短辺	142	99	68	122	85	133	102	102	102	45

単位：[%]

補足

長辺または短辺の倍率値が 45 ～ 210% の範囲外の場合には、長辺と短辺の両方の倍率値は 100% となります。

カット紙全面倍率値（2 アップ指定時）

原稿サイズ	用紙サイズ	A3/2	A4/2	A5/2	B4/2	B5/2	11×17 /2	8.5×14 /2	8.5×13 /2	8.5×11 /2	ハガキ /2
A3	長辺	69	48	100	59	100	64	49	49	100	100
	短辺	68	47	100	58	100	70	57	53	100	100
A4	長辺	97	68	47	84	58	91	70	70	70	100
	短辺	96	66	46	82	57	99	80	74	62	100
A5	長辺	137	96	66	118	82	129	99	99	99	100
	短辺	136	84	65	117	80	140	114	106	88	100
B4	長辺	79	55	100	68	48	74	57	57	57	100
	短辺	78	54	100	67	46	81	66	61	51	100
B5	長辺	112	78	54	97	67	105	81	81	81	100
	短辺	110	76	53	95	65	114	93	86	72	100
11×17	長辺	67	47	100	57	100	63	48	48	48	100
	短辺	72	50	100	62	100	74	60	56	47	100
8.5×14	長辺	81	47	100	70	49	76	58	58	58	100
	短辺	93	50	100	80	55	96	78	72	61	100
8.5×13	長辺	87	61	100	75	52	82	63	63	63	100
	短辺	93	64	100	80	55	96	78	72	61	100
8.5×11	長辺	103	89	100	89	72	97	74	74	74	100
	短辺	93	80	100	80	55	96	78	72	61	100
ハガキ	長辺	195	136	94	168	117	183	140	140	140	62
	短辺	201	139	96	173	119	207	169	156	131	65
15×11	長辺	95	66	46	81	57	89	68	68	68	100
	短辺	99	68	47	85	59	102	83	77	64	100
15×12	長辺	95	66	46	81	57	89	68	68	68	100
	短辺	99	68	47	85	59	102	83	77	64	100
10×11	長辺	103	72	50	89	62	97	74	74	74	100
	短辺	99	68	47	85	59	102	83	77	64	100
10×12	長辺	103	72	50	89	62	97	74	74	74	100
	短辺	99	68	47	85	59	102	83	77	64	100

単位：[%]

補足

長辺または短辺の倍率値が 45 ～ 210% の範囲外の場合には、長辺と短辺の両方の倍率値は 100% となります。

3.2 用紙サイズと印字可能桁数

給紙位置 22㎜ の場合

用紙サイズ	縦置き		横置き	
	印字桁数	印字行数	印字桁数	印字行数
A3	113	92	161	63
B4	97	78	139	53
A4	79	63	113	42
B5	68	53	97	35
A5	54	42	79	27
はがき	35	30	54	19
11×17	106	94	166	58
8.5×14	81	76	136	43
8.5×13	81	70	126	43
8.5×11	81	58	106	43

給紙位置 8.5㎜ の場合

用紙サイズ	縦置き		横置き	
	印字桁数	印字行数	印字桁数	印字行数
A3	113	95	161	66
B4	97	82	139	56
A4	79	66	113	45
B5	68	56	97	39
A5	54	45	79	31
はがき	35	30	54	19
11 × 17	106	98	166	62
8.5 × 14	81	80	136	47
8.5 × 13	81	74	126	47
8.5 × 11	81	62	106	47

補足
- 文字ピッチ 10CPI、行ピッチ 6LPI を基準にした値です。
- 縦 / 横倍率はそれぞれ 100% です。
- ハードウエアの構成によって使用できない用紙サイズもあります。

カット紙全面の場合

用紙サイズ	縦置き		横置き	
	印字桁数	印字行数	印字桁数	印字行数
A3	116	99	165	70
B4	101	85	143	60
A4	82	70	116	49
B5	71	60	101	42
A5	58	49	82	34
はがき	39	34	58	23
11 × 17	110	102	170	66
8.5 × 14	85	84	140	51
8.5 × 13	85	78	130	51
8.5 × 11	85	66	110	51

補足
- 文字ピッチ 10CPI、行ピッチ 6LPI を基準にした値です。
- ハードウエアの構成により使用できない用紙サイズもあります。

15 インチ連続紙モード (横固定 / 左置き) の場合

用紙サイズ	縦置き		横置き	
	印字桁数	印字行数	印字桁数	印字行数
対応する全用紙サイズ	136	66	136	72

補足
文字ピッチ 10CPI、行ピッチ 6LPI を基準にした値です。

10 インチ連続紙モード

用紙サイズ	縦置き		横置き	
	印字桁数	印字行数	印字桁数	印字行数
対応する全用紙サイズ	80	66	80	72

索　引

記号・英数

ア

カ

ハ

マ

ヤ

マニュアルコメント用紙

本書をより使いやすいものとするために、皆様からの貴重なご意見（説明不足、間違い、誤字、誤植、ご要望など）をお待ちいたしております。ご記入に際しましては、マニュアルに関することのみ具体的にご指摘くださるようお願いいたします。

・マニュアルの名称	DocuPrint C3530 ESC/P エミュレーション設定ガイド	・管理番号	ME3014J1-2

・ご 芳 名		・貴 社 名	
・所属部門		・電話番号	[内線]
・所 在 地			

・ページ	・行	・内容へのご指摘 / ご要望

・富士ゼロックス記入欄		
・記事	・受付 NO.	・受付担当印

1 版

[折り込み線]

富士ゼロックス（株）社内メール扱い

[送付先]

HID 開発部

マニュアルデザイン グループ (KSP)　行

担当社員

事業部　　　　営業所　　　　課　　　　G

氏名

[折り込み線]

切り取り線

- ご記入くださいましたら点線の部分で折り込みホチキスなどで留めたうえ、お買い求めの販売店にお渡しください。
- このままで郵便物として投函なさらないようにご注意ください。

モードメニュー一覧（ESC/P）